

**令和8年度 日本大学スポーツ科学部
転部（学部間）試験 募集要項**

1 スポーツ科学部アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

日本大学スポーツ科学部（学士（体育学））では、本学の教育理念である「自主創造」に合致し、教育研究上の目的とディプロマポリシー（学位授与方針）、カリキュラムポリシー（教育課程の編成・実施方針）に基づき、下記のような人材を求める。

スポーツに関わる様々な実践の場において、これまでの教育課程で身に付けた学力を基に、競技スポーツに関わる諸問題や課題を多様な視点から発見し、それに対する多面的な情報収集・分析を通して、解決策を導き出す過程を繰り返すことができる能力を身に付ける意志を持った人材を求める。また、スポーツ科学の最新の知見を活かして競技力の向上を真摯に探求する、もしくはそれを支える意志のある人材を求める。

また、入学者選抜においては下記の能力を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れる。

① 意欲・経験・適性

- 1 これまでのスポーツ経験の中で得られた知識に基づき、スポーツ科学を積極的に学ぶ意欲がある。（意欲・経験）
- 2 反省的实践を通じて競技スポーツの発展に貢献する意欲がある。（意欲・適性）

② 知識・技能

- 1 これまでの教育課程において学修した基礎学力を有し、自身の考えを適切に表現できる能力を有している。（知識・技能）

③ 思考力・判断力・表現力

- 1 課題に対して論理的に考察した上で自身の考えを基に的確に判断し、伝えることができる。（思考力・判断力・表現力）

④ 主体性・計画性・協働性

- 1 スポーツを通して多様な人々と協働し学習するとともに、自ら意欲的に課題解決に取り組む態度を有している。（主体性・協働性）
- 2 自身の大学4年間の学修計画とキャリア形成についての考えを持ち、計画的に実践する姿勢を有している。（主体性・計画性）

※ 入学者の選抜は、本ポリシーに従って行われます。これを十分に理解し、出願することが求められます。

2 スポーツ科学部アドミッション・ポリシーと転部（学部間）試験の対応関係

転部（学部間）試験では、①「意欲・経験・適性」を重視しつつ、②「知識・技能」、③「思考力・判断力・表現力」、④「主体性・計画性・協働性」と合わせて総合的に評価する。

専門試験 ②，③

口頭試問 ②

面接 ①，④

3 募集人員・転部年次

募集学科	募集人員	転部年次
競技スポーツ学科	若干名	2年次

4 出願資格

次の要件に該当する者。

① 短期大学部を除く本学に1年以上在学の者及び在学が見込まれる者。

② 教職課程等の科目を除き30単位以上修得した者及び令和8年3月修得見込みの者。

※ 現在在学中の学部で外国人留学生として入学している場合、または、在学している学部を休学中もしくは休学予定の場合は、出願前に三軒茶屋キャンパス(03-6453-1600)までご連絡ください。

5 修業年限と在学年限

入学形態	所定の修業年限	在学年限
2年次転部	3年	現在在学中の学部の在籍状況による

*休学の期間は、在学年限に算入されますが、修業年限には算入されません。

6 出願書類及び選考方法

① 出願手続

出願期間 令和8年2月5日（木）～2月6日（金）[簡易書留（郵送必着）]

出願書類 (1) 志願票

(2) 志望理由書

(3) 在学学部における在学証明書

(4) 成績証明書等

(5) 競技成績一覧表

(6) 入学検定料（35,000円）

※「ご利用明細」などの振込み控えコピーをA4用紙に貼りつけたもの。

(7) 受験票返送用封筒

※ 出願資格の単位数の修得を成績証明書だけで証明できない場合は、現在履修中の科目及び単位数が記載された証明書（単位修得見込証明書又は履修証明書等）を提出すること。

※(1)(2)(5)は本学所定用紙を使用してください。

※(6) 以下の納入方法でお振込みください。振込手数料は、振込人の負担となります。
いったん納入された検定料はいかなる理由があっても返還しません。

振込先

銀行名 三菱UFJ銀行(0005)

支店名 三軒茶屋支店(700)

預金科目 普通

口座番号 0200917

口座名義 ニホンダイガクサンゲンチャヤキャンパス

依頼人名義については、「60800・志願者氏名」の順で送信してください。

② 試験

実施日 令和8年2月14日(土)

選考方法 (1) 専門試験(論述)

(2) 口頭試問及び面接

試験会場 日本大学三軒茶屋キャンパス

③ 合格発表日

令和8年2月27日(金) ※本人へ合否結果を郵送します。

④ 転部手続期間

令和8年2月27日(金)～3月11日(水)

7 事前審査(任意)

- ・出願受付の前に転部後の単位認定に関する事前審査を行います。(単位認定基準は別に定める)
 - ・事前審査は、転部後の認定単位数の概要を知り、修学についての見通しを得ることを主たる目的として、出身学部における修得単位の確認を行うものです。
 - ・事前審査の申請は任意です。
 - ・提出期間内に下記の書類を簡易書留郵便にて三軒茶屋キャンパス宛に送付してください。事前審査結果は出願受付開始日の1週間前をめどに文書で通知します。
- ※事前審査の結果によっては、出願の取り止めをすすめる場合もあります。

① 提出書類

書 類 等	摘 要
事前審査申請書	学部指定用紙
成績証明書 単位修得見込証明書又は履修証明書等	在学中の者は、既に修得した科目・単位数及び現在履修中の科目・単位数を証明できるもの
講義要綱(シラバス)の写し	卒業又は在学中の教育機関の授業内容の詳細が明記されたもの。

② 提出期間

令和7年12月1日(月)～12月5日(金) [簡易書留(郵送必着)]

③ 提出先

〒154-8513 東京都世田谷区下馬 3-34-1
日本大学三軒茶屋キャンパス 入試係

8 学費等

令和8年度転部者納入金（競技スポーツ学科）

種別	項目	転部手続時納入金	9月納入金
学費	授業料	400,000 円	400,000 円
	施設設備資金	150,000 円	150,000 円
	実験実習料	50,000 円	50,000 円
その他	後援会費	15,000 円	15,000 円
	校友会準会員年会費	10,000 円	
合計		625,000 円	615,000 円

※ 本学他学部入学時に納入した入学金が 260,000 円に満たない場合は差額を納入していただきます。

※ 日本大学三軒茶屋キャンパス後援会費として、毎年 30,000 円納入していただきます。後援会は、三軒茶屋キャンパスの教育・研究を支援し、発展に寄与することを目的としています。

※ 日本大学校友会準会員会費として、毎年 10,000 円納入していただきます。

9 転部辞退手続

転部手続完了後（転部手続時納入金を全額納入した後）にやむをえない理由により転部を辞退する場合は、電話により令和8年3月31日（火）17時までに入試係（03-6453-1600）まで申し出てください。申し出を受理した後に「転部辞退願」を送付いたしますので、必要事項を記入の上、以下の書類と併せて速やかに返送してください。手続き終了後、転部手続時納入金（諸会費等を含む）を返還いたします。なお、いったん提出された転部手続書類は返却いたしません。

また、令和8年4月1日（水）以降の申し出に対しては、転部手続書類及び転部手続時納入金の返還はいたしません（日本大学学生生徒等総合保障制度については、約款の定めるところによる）。

【提出書類】

- ① 転部辞退願
- ② 合格通知書

【注意】

- ① 転部辞退の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。
- ② 転部辞退の申し出を受理した後の辞退取消しは認めません。
- ③ 「転部辞退願」が提出されない場合、転部手続時納入金（諸会費等を含む）の返還手続きができませんので、必ず提出してください。

10 問い合わせ先

〒154-8513 東京都世田谷区下馬 3-34-1

日本大学三軒茶屋キャンパス 入試係

TEL 03-6453-1600 FAX 03-6453-1630

※ 受験に際し、病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮を希望される場合は、申請（医師の診断書等を御提出いただきます）に基づき、対応可能な措置を講じます。申請される場合は、出願前のできるだけ早い時期に必ずお問い合わせください。

11 その他

【個人情報の保護について】

日本大学（短期大学部を含む）では、ご提出いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、転部試験の出願受付、実施、合格発表、さらには転部に至る一連の手続きと、日本大学で学生生活を始めるにあたり必要となる書類・お知らせの送付及び転部者データの統計処理のために使用します。

なお、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用の目的に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

【転部許可の取消し】

出願資格を「見込み」で出願し、転部時（4月1日）に出願資格の要件を満たしていなかった場合は、転部許可を取り消します。

以 上